

2022 年度 OLR 発行方針および年会費納入について

拝啓

新緑の候、同人の皆様はいかがお過ごしでいらっしゃいますか。

本年度の OLR 編集委員は編集：D2 永田優衣、会計：M2 梅川桂子が担当致します。

本日は OLR の年会費についてご連絡させていただきます。

2020 年度、2021 年度の OLR は、編集から発行にともなう新型コロナウイルス感染対策として雑誌体での出版を見送り、電子版のみの発行としました。またこれにともない従来阪大英文学会大会や振込を通じて納付いただいていた会費についても、原則として納付のお願いをしないこととしました。これは電子版の発行に必要な費用について、過去に頂いた会費の累積残高から充当することが可能だったため、新たな会費の納入をお願いする必要が生じなかったための判断です。

本年度につきましても、現在もなお感染状況の推移が見通せないことも考慮し、この 2 年間同様の対応が可能であるか検討を重ねた結果、引き続き電子版のみの発行とし、これにともなう発行費用等についても再び累積金からの支払いが可能であると判断できますので、会費の納入をお願いすることは見送ることとします。

過去 2 年間における上記のような決定については、こちらの不手際で会員のみなさんへの周知を徹底することができず、2020 年度、2021 年度分の会費を OLR の口座に振り込んでいただいたみなさんが数名おられました。お手数およびご迷惑をかけ申し訳ありませんでした。すでに過年度分の会費を納入いただいたみなさんにつきましては、原則として返金による対応をさせていただくことといたします。個別に連絡を差し上げますので、返金をご希望の方は振込口座等をご指示いただければ幸いです。なお返金を希望されない方の納付分につきましては、過去 2 年間の納付状況を確認させていただいたうえで、勝手ながら本年度または本年度および来年度 2 年分に充当させていただきたいと存じます。

執筆依頼に関しましては、改めてご連絡いたします。

よろしく願いいたします。

敬具